

授業計画書(シラバス)

教科名	ガラス材料学	曜日 時間	隔年:土5日 9:00~16:00	担当教員名	非常勤講師 河口 年安
-----	--------	----------	----------------------	-------	----------------

	前期指導案		後期指導案	
年間 授業日 (5回)	4月	20	10月	
	5月	11	11月	
	6月	15 29	12月	
	7月	13	1月	
	9月		2月	
方授 法業	(講義)・実技)		(講義)・実技)	
授 業 内 容	<p>①ガラス材料学への入り口として、実用化されているガラスの特性と特色を学ぶ。 ②非晶質材料としてのガラスの基本を学び、他の材料にない独自の特性への理解を深める。 ③透明体としてのガラスの光特性と電気特性を学ぶ。ガラスの製造設備を学ぶ。 ④ガラスを製作するのに必要な溶融、成形、徐冷の各工程について学び、物理的・化学的両面からの理解を深める。 ⑤ガラスの研磨、機械的強度、表面特性の基本と応用を学ぶ。 ガラスをとりまく環境・安全問題を紹介する。</p>			
到達 目標	ガラス材料の特性への理解を深め、工芸ガラスに係わる技術の修得に役立てる。			
成 績 評 価	講義内容に沿った課題を複数作成し、レポート形式で解答させる。提出されたレポートから、講義内容の理解度とレポート課題へ取り組む意欲を判定する。			
留意 事項	不適切な作業行為を行わないように、最低限のガラスの基本事項を理解する。			